

巡回展「日本の生物多様性とその保全」実施報告書

記入日：平成29年2月7日

館名・団体名	福島県環境創造センター
--------	-------------

1. 開催概要

開催期間

平成28年12月 17 日(土) ~ 平成29年1月29日(日)

開催日数： 44日

展示会場広さ（展示会場平面図があれば、別途添付してください）

約100 m²

開催の様子（写真）※頁数が増えてもかまいません



展示物の設置状況



1月19日（木）海老原氏による講演会



展示を観覧する聴講者

2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

	平成28年12月12日	展示物搬入
平成28年12月15日	～ 平成28年12月15日	設営（ 5人）
平成28年12月16日	～ 平成29年 1月29日	開催
平成29年 1月30日	～ 平成29年 1月30日	撤去（ 5人）
平成29年 1月31日		展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

平成29年1月19日に、福島県自然保護課主催の「野生動植物保護サポーター研修会」において、国立科学博物館 植物研究部 海老原 淳氏から講演をいただいた。野生動植物保護サポーター30名程度が聴講し、巡回展と連動した内容の講演を行っていただいた。聴講者は、講演後に海老原氏に質問するなど、熱心に聴講していた。

また、巡回展期間中は、会場に「こんちゅうのおりがみをつくろう」という折り紙コーナーを設け、小学生など年齢層の低い世代へ関心を持ってもらうための工夫も行った。

展示物に対する来場者の反応はどうか

当センターの常設展示の内容と合わせて、日本や本県における生物多様性や自然環境について意識を深めていただくことができた。

3. 広報について

広報方法（チラシ等のデータがあれば、別途添付してください）

広報用チラシを約5,000部作成し、県内の小学校、博物館、科学館、文化会館、道の駅等に配布するほか、地元三春町の住民へのチラシ全戸配布、町広報誌への記事掲載を行った。

また、「コミュタン福島」のホームページにおいて周知するほか、環境創造センターのtwitterでも巡回展の紹介を行った。

国立科学博物館巡回展

日本の生物多様性と その保全

2016年12月17日(土)

～2017年1月29日(日)

場所: 福島県環境創造センター交流棟
「コミュニティ福島」1階 会議室

主催: 福島県

共催: 独立行政法人国立科学博物館



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

展示の内容

本巡回展は、日本の生物多様性の豊かさと、同時に失われてきている豊かさ、そして、生物多様性を守るために取り組んでいる保全活動について紹介します。

この巡回展を通じて、日本、そして福島県の豊かな自然環境について思いを巡らせていただくとともに、郷土の自然を守っていくことの重要性について考えていただくことを目的して開催するものです。



※写真は実際の展示状態とは異なる場合があります。

コミュタン福島の常設展示も見てみよう！
福島県の自然環境や野生生物について学ぶことができるよ！



福島県の自然環境を映像で学ぼう！



動物たちは、なぜけがをしたのだろう？



環境創造シアターで、福島県の雄大な自然を体験！

アクセス情報



お車を御利用の場合

- ・JR郡山駅より約30分
- ・JR三春駅より約12分
- ・磐越自動車道
船引三春ICより約5分

土日祝日は、郡山駅東口より無料のシャトルバスを運行しております。

詳しくは、コミュタン福島のホームページを御覧下さい。

<http://www.com-fukushima.jp/>

お問い合わせ

〒963-7700

福島県田村郡三春町深作10番2号

福島県環境創造センター 総務企画部 企画課

電話：0247-61-6128 FAX：0247-61-6119